

子ども置き去りの 民間委託をゆるさない！



練馬区は保育園保護者・職員などの強い疑問や不安を押し切って、10年間で計20の公立保育園を民間委託するという無謀な計画を強行しています。民間委託により、園長以下全職員が入替えになるという環境の激変の中で、真っ先に犠牲になるのはほかならぬ子どもたちです。

すでに民間委託された光が丘第八保育園から転園を余儀なくされた保護者は、「まるで戦火から逃れてきたようだ」と証言しています。練馬保育園民営化裁判の原告は、「子どもたちとその親が直當時の保育士さんと築きあげてきた、愛情いっぱいの人間的な関係性がズタズタに引き裂きさかれた」と言っています。保護者を中心に保育園民間委託は財政効果がなく、むしろ税金も保育料も無駄に使われるという再試算もされ、練馬区はきちんと反論できていません。

光が丘第八保育園をめぐる裁判は、12月19日に東京地裁の判決を迎えます。
これからの練馬の保育を守るためにも、みんなで応援しましょう！

保育裁判支援トーク&ライブ



トーク
ライブ

山本 由美 (東京田中短期大学准教授)
村田智子 (弁護士)、宮下智行 (原告)

ジーザス・ソウル・クワイヤ (ゴスペル)
だいこん座 (南京玉すだれ)
フォークグループあじさい (歌と演奏)
新婦人コーラス・ミール (合唱)



日時 2008年11月29日(土)

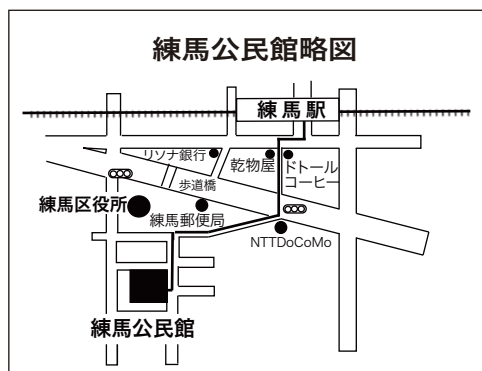
19時15分開演(18時45分開場)

会場 練馬公民館ホール

西武池袋線・西武有楽町・都営大江戸線「練馬駅」下車、南口から10分。

※ 保育あり (事前にご連絡ください)

参加協力券 大人 800円・子ども無料



事前にチケット購入か予約が必要です。チケットをお持ちの方から直接ご購入いただくか、裏面の申し込み書にご記入の上下記連絡先にお申し込み下さい。当日受け付けで清算します。保育希望の方も下記までご連絡下さい。

連絡先：我妻 (電話 03-3999-9130 / F A X 03-5856-6030)

主催：保育裁判支援トーク&ライブ実行委員会 共催：練馬母親連絡会、みかん組